

2012年7月10日  
株式会社日立ソリューションズ

## 事業継続計画策定/管理システムの販売と導入支援を開始 経営資源の関連性を可視化し、事業継続マネジメント(BCM)を支援

株式会社日立ソリューションズ(本社:東京都品川区、取締役社長:林 雅博/以下、日立ソリューションズ)は、SunGard Availability Services(本社:米国 ペンシルベニア州、CEO:Andrew A. Stern)の事業継続計画策定/管理システム「LDRPS\*<sup>1</sup>(エルディーアールピーエス)」の販売を7月13日から開始します。日立ソリューションズでは、「LDRPS」を自社で導入したノウハウとシステム構築力を基に、企業・団体に対して事業継続マネジメント(BCM\*<sup>2</sup>)の構築を支援します。

\*1 LDRPS:Living Disaster Recovery Planning System

\*2 BCM:Business Continuity Management

東日本大震災後、各企業・団体は事業継続計画(BCP\*<sup>3</sup>)の策定や見直しなど、事業継続体制の強化に取り組んでおり、策定したBCPをPDCAサイクルの観点から適宜見直し、浸透を図るBCMが注目されています。一方、BCMは膨大な時間、労力、人員を必要とし、導入が進んでいないというも現状です。

\*3 BCP:Business Continuity Plan

このような背景の下、日立ソリューションズは事業継続計画策定/管理システム「LDRPS」により、事業継続のために早期復旧が必要な経営資源(リソース)を、アプリケーション、ハードウェア、プロセス(業務)の3要素に分け、これらに関連するその他のリソース(社屋、フロア、設備、チーム、従業員、マニュアルなど)とともに、情報システム上で管理できる環境を構築します。3要素の関連性は、関係性マップで視覚的に分かりやすく表示することができ、情報システム障害における影響範囲や復旧手順を明確にすることで、BCPの策定や見直しを容易にします。このように、リソースに着目したBCPは「リソースベース」とされており、脅威や危機ごとにBCPを策定する「シナリオベース」と比べて、想定外の事態にも対応しやすいBCPを策定することができます。

現在、多くの企業・団体では、あらゆるリソース情報がさまざまな情報システム上で管理されていますが、各リソースの関連性の把握は困難な状況にあります。情報システム部門に「LDRPS」を導入し、リソース情報を管理する既存システムと連携することで、リソース情報の関連性を可視化することができます。また、「LDRPS」は、サーバー入替・集約・分散化、人員ローテーションなど、情報システム部門の日々の業務においても、影響範囲や対応項目などの調査や整理を促進します。

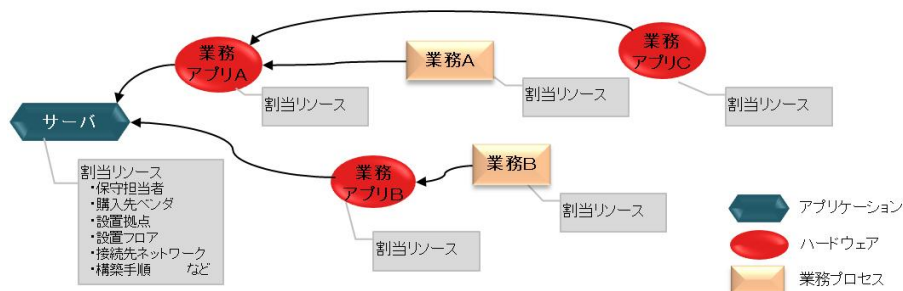


図:3要素の関係性のイメージ

株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002東京都品川区東品川四丁目12番7号

本社別館 〒108-8250東京都港区港南二丁目18番1号

Tel:03-5780-2111 ホームページ:http://www.hitachi-solutions.co.jp/

日立ソリューションズ

日立ソリューションズは、長年培ったシステム間連携のノウハウを生かし、「LDRPS」と既存システムとの連携を実現します。また、日立ソリューションズでは、「LDRPS」を自社の BCM 対策の一つとして導入しており、安否確認システムとの連携や独自のデータ出力レポートなど、自社導入で培ったノウハウを提供し、さらに今後は、「LDRPS」の国内総販売元である江守商事株式会社(本社:福井県福井市、代表取締役社長:江守 清隆)と連携し、企業・団体の BCM 構築を支援します。

## ■ 主な特長

### 1. リソースの現状把握と関連性の可視化

アプリケーション、ハードウェア、業務プロセスの3種類のコア構成要素と、それらに紐づく関連リソースを管理することによって、リソース間の関連性を明確にし、関係性マップとして可視化します。

### 2. 既存システムと「LDRPS」との連携を実現

日立ソリューションズは、自社導入にあたり、安否確認システムと「LDRPS」の連携を実現しています。このノウハウをもとに既存システムとの連携を図り、個々に管理していたリソース間の関連性を把握できるようにします。

### 3. 自社導入ノウハウをもとに支援

導入ノウハウ、既存システムとの連携、情報システム部門での平常時の使い方など、自社導入により蓄積したノウハウをもとにお客様を支援します。

### 4. 平常時の業務へ活用

サーバー、備品、担当者などのリソースおよび関連性を可視化することにより、サーバー入替や障害対応などの日々の業務や、業務改善施策の検討などにおける施策の影響範囲や対応項目を参照することができるため、情報システム部門の業務効率化、精度向上を図ることができます。

## ■ 価格:個別見積

## ■ 販売開始時期:2012年7月13日

## ■ 「Hitachi Innovation Forum 2012」での紹介について

日立ソリューションズは、2012年7月19日(木)～20日(金)に東京国際フォーラムで開催する「Hitachi Innovation Forum 2012」において、「LDRPS」を紹介します。

URL:<http://iforum.hitachi.co.jp/>

日時	7月20日(金)14:00~14:50
テーマ	当社の事業継続活動で実証した BCM の有効性
詳細・お申込み	<a href="https://reg-iforum.hitachi.co.jp/public/application/add/47?tab=1">https://reg-iforum.hitachi.co.jp/public/application/add/47?tab=1</a>

## <商品・サービスに関するお問い合わせ先>

ホームページ:<https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/> Tel:0120-571-488

## ◎ 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号  
本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号  
Tel:03-5780-2111 ホームページ:<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

<報道機関からのお問い合わせ先>

担当部署: ブランド・コミュニケーション本部 広報・宣伝部

担当者: 榎田、関口

Tel: 03-5479-5013 Fax: 03-5780-6455 E-mail: [koho@hitachi-solutions.com](mailto:koho@hitachi-solutions.com)

日立ソリューションズは、お客様の業務ライフサイクルにわたり、オンプレミス・クラウド連携を始めとする豊富なソリューションを全体最適の視点で組み合わせ、ワンストップで提供する『ハイブリッドインテグレーション』を実現します。

※ 「LDRPS」は、SunGard Availability Services の米国及びその他の国における登録商標です。

※ 記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

-----  
このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。  
-----